

事業番号	事務事業名	車輛購入事業費	所管課名	まちづくり課	令和 2 年度課長名	小林 英将
00688	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名	地域対策係	担当者・シート作成者	日笠 雄策
	施策名	49 公共的交通機関の充実	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 ) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	町営バスの車両購入更新を行う。 ①中谷・郷線(トヨタ・ハイエース) ②越畑・公保田線(日野リュッセ)	①中谷(中谷富)線・郷線に使用の町営バス(平成19年登録・岡山200さ1018)の走行距離が53万キロを迎え、故障などの修繕に多額の経費が掛かるようになった。 ②越畑線・公保田線に使用の町営バス(平成19年登録・岡山200さ1019)の走行距離が77万キロを迎え、故障などの修繕に多額の経費が掛かるようになった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 町営バス	ア バス車両台数	台	見込 実績			2 2		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 新車に更新する	ア 更新したバス車両台数	台	目標 実績 達成率			2 2 100.0%		#DIV/0!
イ 乗客を安全に輸送する	イ 事故件数	件	目標 実績 達成率			0 0 #DIV/0!		#DIV/0!
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 入札	ア 入札件数	社	目標 実績 達成率			10 9 90.0%		#DIV/0!
イ 契約	イ 契約回数	回	目標 実績 達成率			4 4 100.0%		#DIV/0!
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 14		大 事業 中 事業					事業番号	
	一般会計		総務費		総務管理費		諸費		04	05	予算上の事業名				
			総務費		総務管理費		諸費				車輛購入事業費			00688	
予算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比	決算(千円)	30 年度実績	1 年度実績	2 年度実績	3 年度見込	4 年度見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金			9,000			9,000	県支出金			9,000			9,000		
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源			6,626			6,626	一般財源			5,287			5,287		
合計			15,626			15,626	合計(A)			14,287			14,287		
財源名称	県水力発電施設周辺地域交付金				従事正職員人数						1		1		
					延べ業務事務時間						20		20		
					人件費計(千円)(B)						67		67		
	最終予算額		15,626 千円		予算執行率		91.4%		トータルコスト(A+B)				14,354	14,354	
主な支出事業内容(予算)	備品購入費				15,350 千円				主な支出事業内容(決算)	備品購入費				14,067 千円	
	役務費				251 千円					役務費				204 千円	
	公課費				25 千円					公課費				16 千円	

事業番号	00688	事務事業名	車輛購入事業費	所管課名	まちづくり課
------	-------	-------	---------	------	--------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
車両更新時期の判断については、登録日・走行距離・修繕頻度等を総合的に考慮して判断した。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
乗客数に応じて適宜更新する車両の適正化を図っている。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
乗降用ステップの設置など、おおむね好印象である。感謝の電話1件

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	「町民の足」としての公共交通の維持、管理に繋がる
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町営バス車両は、町が整備すべきものである(県水力発電施設周辺地域交付金)。
	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	更新前の車両の老朽化を考慮して、適切である。
効率性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	近年の乗客数を考慮して、適切な乗車定員の車両を購入している。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	車両の故障による運休。
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	競争入札により購入価格を決定しており、適切であると判断する。
公平性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	競争入札により購入価格を決定している。
公平性 評価	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	担当1名で事務を行った。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	公共交通機関であり、利用者を指定するものではない。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	更新車両選定、事務手続きについては適切であると判断できる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 車両更新事業であり、耐用年数や走行距離から判断しても適切な時期に実施できたと判断できる。																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
次期更新については、環境負荷に応じた車両選定を求められる可能性がある。		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							